

2023年度の活動

アフターケア相談室 にじのしずく

社会的養護自立支援事業「にじのしずく」が、NPO法人にじのはしファンドから、当法人の活動になりました。夕食を調理して食べながらみんなで交流する「金ちゃんラーメンの会」を毎週金曜日に開催するほか、就労支援や北部での交流会なども行なっています。



理事の紹介

本年は以下皆さんの協力を得て、事業を運営しています。

■代表理事

棚原 喜美枝 (保育士、社会福祉士、精神保健福祉士)
(障害福祉サービス相談支援専門員)

■理事

本村 真 (沖縄県子どもの貧困対策検討委員会座長、琉球大学教授、
シングルマザーを応援するシェルター (通称おにわ) 共同代表)

島袋 春美 (開業助産師・保健師)

富名腰 義裕 (小児科医、にぬふぁ保育園園長)

鎌田 晋 (眞喜屋法律事務所弁護士)

菊谷 愛子 (うえむら病院助産師、保健師、看護師、思春期相談士)

眞喜志 陽子 (那覇市赤ちゃん訪問員、DTPオペレーター)

安里 千恵子 (若年妊産婦支援事業統括責任者、避妊相談責任者、
キャリアコンサルタント、性の健康教育ファシリテーター)

■監事

狩俣 みつ穂 (公認心理師、社会福祉主事任用資格)

10代ママの居場所 ねいろ (音色)

那覇市からの委託を受け、5月24日に那覇市内に開所しました。拠点をもち、5人のスタッフで運営しています。月火木金日・10～18時、送迎付きで、妊娠・出産・育児相談、調理実習、家計管理・生活・就学・就労のサポート、ママレスパイトのための休憩室・その間の託児、SNS相談等、個人のニーズに応じた相談・サポートを行っています。愛称の「ねいろ」は、10代ママの皆さんへ公募し、当事者の投票で決定しました。



10代ママくらぶ (対象：沖縄県全域)

14年目も出会いの広がる活動を実施していきます！

毎月第1木曜日

那覇会場：ねいろ

毎月第3木曜日

浦添会場：Anne

令和5年度沖縄県若年妊産婦 支援促進啓発シンポジウム

昨年に引き続き沖縄県より受託し、居場所啓発事業に取り組んでいます。本年は医療関係へのアンケート調査を実施し、2023年11月30日に沖縄県立博物館・美術館にて調査報告とシンポジウムを予定しています。

サポートのお願い

●毎月サポート

ご指定の銀行口座から毎月引落しをさせていただきます。(1口：1000円から) 下記QRコードを読み取り (外部サイト「リウコムweb口座振替受付サービス」が開きます)、入力いただくことでお申し込みできます。※ 琉球銀行・沖縄銀行のみ

●その都度のサポート

琉球銀行 (真栄原支店 / 普通預金 523313)、沖縄銀行 (我如古支店 / 普通預金 1738753) ゆうちょ銀行 (記号17090 / 番号 18906541 (郵便局窓口またはATMから振込の場合)) 沖縄県労働金庫 (浦添支店 / 普通預金 3444750) より、ご希望の金額をお振込ください。



HPが表示されます▶

「サポートのお願い」詳細も掲載しています

一人ひとりの「あるがまま」を大事にしたい

一般社団法人 **ある**

ある
ニュースレター
2023



いつも当会にご協力ありがとうございます。昨年2022年もみなさまのご協力で、私たちの活動を様々な方向に発展することができました。おかげさまで、前身の「私らしいお産を考える会」のスタートから26年、一般法人化から2年が経過しました。2023年度もさらに飛躍の年となりそうです。今後とも厚いご協力のほど、よろしくお願いします。

一般社団法人ある スタッフ一同

2022年度の活動報告

シェアハウスあるところ

シェアハウスあるところ (グループホーム) では、サテライトハウスをオープンしました。現在ホームには4名の入居者とショートステイの利用があり、毎日真剣且つ、笑いの絶えない日々をすごしています。(写真はあるところガーデンバーベキューの様子。若者たちの就労支援と交流の場にもなっています。)



自立支援のためのワンルーフ
「サテライト」

10代ママくらぶ

毎月1回ずつ那覇と浦添の2箇所で開催中。多くのボランティアさんのお力添えを受け、継続13年目になります。ママたちの口コミで少しずつ広がり、参加者



が増えています。毎月の成長を見せてもらえるのも嬉しいことです。



ばあばくらぶ

日曜預かり (グループ託児) の「ばあばくらぶ」も始動し、ママたちのリフレッシュを応援しています。ばあば (年齢問わずです笑) 募集中! 託児ボランティア養成講座も行っていますよ。



いのちの教室

2022年度もご依頼を受け、いのちの教室のプログラムを各所で開催しました。新型コロナの影響でしばらくは開催できませんでしたが、少しずつ復活しています（おきなわ女性財団「コミュニケーション講座」、沖縄市立あげだ児童館、児童福祉施設〈愛隣園〉、ゆいはあと中部など）。今後もご依頼を受け付けています。



グリーフワーク・ケア

誕生死（流産・死産・新生児死亡）によりお子様を亡くされた方とその家族を対象とした「集い」を「星の光のファミリー」と共同で毎月開催しています。また、個別の対面相談やオンライン相談を随時実施の他、グリーフBOOK「赤ちゃんとお別れによりそって」を発行し、病院・行政等を通して当事者へ配付しています（事業実施20年目）。



☆運営スタッフ（左から池間・安里・兼次）



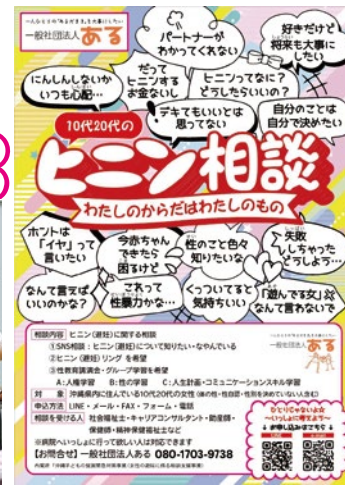
10代20代のヒニン相談

2022年より内閣府補助事業に採択され、10・20代女性を中心とした避妊相談に取り組んでいます。避妊リング代の補助・病院同行・コンドームの配付の他、包括的性教育（人権・性・人生設計／コミュニケーション学習）を個人や母子寮・児童養護施設・学童保育園・中学校・高校・大学等にて実施中です。詳細はHPをご覧ください。

ひとりじゃない☆
～いっしょに考えよう～



☆講座スタッフ（左から照屋・伊佐）



なかぐすくパパママ応援託児サポート

中城村から託児サポート事業の委託を受けました。

受託助成金・ご寄付

①那覇市／新型コロナウイルス感染症対策市民活動チャレンジ助成事業

【コロナを乗り越える!! 若年妊産婦応援事業】

泊高校のご協力の元、校内で学生を対象に「物資支援」と「避妊相談説明会」を実施

②沖縄県共同募金会／りゅうちゃん子どもの希望募金

【若年妊産婦支援事業「10代ママくらぶ」ファミサポ等利用料支援】

③沖縄県共同募金会／新型コロナウイルス対策活動助成事業

【若年妊産婦支援事業「10代ママくらぶ」育児消耗品等支援】

ママたちの自宅へ、スタッフ他、学校の先生・保健師さんにも協力いただき配付しました。

④沖縄女性の翼OK基金／シェルター利用者の食糧費

～その他、連携団体さまより～

⑤フードバンクセカンドハーベスト様／お米

⑥コスメバンクプロジェクトさま／コスメグッズ

⑦俳優スクール「01 ENTERTAINMENT」さま／クリスマスケーキ(サンタ

クロースが30世帯を訪問しお手渡し)、後日商品券30世帯へ配付

⑧AWWA (American Welfare & Works Association) さま／車両購入

費の助成金を受けました

⑨多くの個人さま(先輩ママたち)／ベビー服・家電製品・生活用品・寝具

等のリユース寄贈、生理用ナプキン、タオル等の新品寄贈

⑩沖縄の子どもたちに贈るチャリティーコンサート実行委員会さまはじめ

ご参加の皆さま数々のご寄付、ご協力、本当にありがとうございました。

○公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンさま／ハローベビーボックス(新生児用品セット妊婦7人分)

○開南カトリック教会さま／寄付金、ミルク、おむつ

○生理の貧困を考える会さま／生理用ナプキン

○毎月ご寄付くださるサポーターさま34名および、にじのはしファンド

より21名のサポーターさまが登録くださいました！

必要としているママたちのもとへ 暖かい気持ちをお届けしました



令和4年度沖縄県若年妊産婦支援促進啓発シンポジウム

沖縄県の委託を受け、沖縄県内各市町村における若年妊産婦支援に関する調査を行い、その結果報告と「10代の妊娠・出産・子育てについて考える」と題した、シンポジウムを2023年2月1日（水）に、沖縄県立博物館美術館・講堂にて行いました。会場とオンラインで計430名余りの参加がありました。

